

令和6年度 奈良県立山辺高等学校教育のグラウンドデザイン

目指す生徒像

【しっかり勉強 きっちり行動 はっきり発表】

- ① 自分を高め、人に優しく自分に厳しい生徒
- ② 未来を見つめ、創意し、チャレンジする生徒
- ③ 自分の考えをはっきり主張できる生徒

目指す学校像

【夢と創意に満ち、個性きらめく学校づくり】

※地域から信頼され、多くの生徒が集う学校

目指す教師像

- ① 生徒への愛情と強い情熱を持ち学び続ける教師
- ② 確かな力量と工夫する心を持った教師
- ③ バランス感覚に優れ幅広い思考のできる教師

本年度の重点目標

Improve Quality

- (1) 基礎的な知識・技能を修得させ、それを活用する力を育成する。
- (2) 規範意識を高め、自律的な生活態度を養う。
- (3) 人権を尊重し、自尊感情や他者への思いやりを養う。
- (4) 「食育」の推進により健康的な身体づくりに努める。

学校評議員

意見情報

意見情報

保護者

知 育

徳 育

体 育

- ◎生徒の習熟度に応じた指導体制の充実を図り、学習意欲と基礎学力の向上を図る。
- ◎進路希望の実現のために、チューター制やインターンシップによる単位認定等によりキャリア教育の充実を図り、適切かつ積極的な進路対策を行う。

- ◎生徒の主体性、自律性を育成する生徒指導を推進する。災害や事故等の危険から身を守るための、危険予測能力や危機回避能力を身に付けさせる。
- ◎インクルーシブ教育の推進と人間尊重の視点に基づく人権教育の指導体制の確立を図る。

- ◎生涯にわたって運動を楽しみ、自らの健康を維持できる実践力と忍耐力を育てる。
- ◎運動・スポーツを主体的に取り組む実践力を養い、部活動に積極的に取り組む学校づくりを行う。
- ◎様々な領域で「食育」の取組みを進める

年 次 目 標

1年次「自己理解」高校生としての基本的な生活習慣や学習習慣を早く身につけさせ、集団の中で自己を理解する努力をさせる。

2年次「自己伸長」様々な人間関係の中で、互いに協力し、集団での問題解決をはかり、学校生活を通して個の力を伸ばす努力をさせる。

3年次「自己確立」進路目標の確立と実現への着実な取り組みを通して自己を確立させる。